

第67回セメント技術大会

～ プログラム ～

日 時：	2013年5月13日(月)	8：45～17：00	研究発表
	14日(火)	8：45～12：00	研究発表
		13：15～14：45	論文賞表彰式
		15：00～16：30	特別講演
		17：30～19：00	懇談会
	15日(水)	9：00～10：30	基調講演
		10：30～16：45	研究発表
会 場：	ホテルメトロポリタン		
聴 講：	無料（受付にて入場確認をさせていただきます）		
講 演：	印刷版(A4判)：5,000円(税込み) CD-ROM版：5,000円(税込み)		
要 旨	(セットでお求めの場合は 8,000円(税込み)となります)		
	2013年4月下旬発行予定		

※本大会は、「土木学会認定CPDプログラム」です

一般社団法人 セメント協会

東京都中央区日本橋本町1丁目9番4号 Daiwa日本橋本町ビル7階
☎ 103-0023 TEL. 03-5200-5051

研究所

東京都北区豊島4丁目17番33号
☎ 114-0003 TEL. 03-3914-2692 (技術情報グループ)

第67回セメント技術大会 研究発表スケジュールおよび司会者一覧

〔敬称略〕

開催日	会場	8:45	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00
大会 1日目 5月13日 (月)	第1会場 富士A	フレッシュコンクリート（流動性）（6件） No. 1101～1106 宇部興産(株) 伊藤 智章 住友大阪セメント(株) 流 龍成			休憩	耐久性（塩害・鋼材腐食）（6件） No. 1107～1112 (株)港湾空港技術研究所 加藤 絵万 宇部興産(株) 吉田 浩一郎			昼休み	耐久性（化学的侵食・溶脱）（8件） No. 1113～1120 (一財)電力中央研究所 蔵重 勲 大成建設(株) 大脇 英司			休憩	耐久性（凍結・融解）（8件） No. 1121～1128 三菱マテリアル(株) 石中 正人 住友大阪セメント(株) 浅野 文男											
	第2会場 富士BC	セメントの水和（7件） No. 1201～1207 宇部興産(株) 丸屋 英二 住友大阪セメント(株) 金井 謙介			休憩	分析技術（5件） No. 1208～1212 太平洋セメント(株) 平尾 宙 三菱マテリアル(株) 山下 牧生				コンクリート舗装（8件） No. 1213～1220 東京農業大学 小梁川 雅 三菱マテリアル(株) 高尾 昇			休憩	コンクリート舗装（8件） No. 1221～1228 (株)クヤマ 佃 美伸 (一社)セメント協会 吉本 徹											
	第3会場 富士D	耐久性（塩害・鋼材腐食）（7件） No. 1301～1307 日本大学 湯浅 昇 住友大阪セメント(株) 中村 士郎			休憩	混合セメント（6件） No. 1308～1313 芝浦工業大学 伊代田 岳史 (株)クヤマ 国居 新				混合セメント（7件） No.1314～1320 日本大学 三五 弘之 宇部興産(株) 大崎 雅史			休憩	混合セメント/混合材（8件） No. 1321～1328 東京理科大学 今本 啓一 住友大阪セメント(株) 山下 純成											
大会 2日目 5月14日 (火)	第1会場 午前：富士A 午後：富士ABC	セメント、モルタルの性質と物性（6件） No. 2101～2106 龍谷大学 白神 達也 電気化学工業(株) 盛岡 実			休憩	セメント、モルタルの性質と物性（6件） No. 2107～2112 東京工業大学 新 大軌 日鉄住金セメント(株) 佐川 孝広			昼休み	13：15～14：45			休憩	15：00～16：30			(会場設営)	17：30～19：00 懇談会							
	第2会場 午前：富士BC	セメント製造技術（5件） No. 2201～2205 宇部興産(株) 藤本 昌樹 (一社)セメント協会 高橋 茂			委員会 報告 セメント系 固化材 技術専門 委員会	セメント系固化材（6件） No. 2206～2211 三菱マテリアル(株) 岸本 幸尚 宇部興産(株) 有馬 克則				セメント協会挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演				特別講演 地盤環境保全への取組の現状と今後の展望 京都大学名誉教授 香川高等専門学校 校長 嘉門 雅史											
	第3会場 午前：富士D	耐久性（中性化）（6件） No. 2301～2306 宇部興産(株) 大和 功一郎 住友大阪セメント(株) 小林 哲夫			休憩	コンクリートの物性（収縮）（6件） No. 2307～2312 三菱マテリアル(株) 中山 英明 住友大阪セメント(株) 小田部 裕一																			
大会 3日目 5月15日 (水)	第1会場 午前：富士ABC 午後：富士A	9：00～10：30 基調講演 コンクリートと水 —その理解と制御・活用— 東京大学生産技術研究所 人間・社会系部門 教授 岸 利治			休憩	コンクリートの物性（ひび割れ） （5件） No. 3101～3105 法政大学 溝渕 利明 太平洋セメント(株) 谷村 充			昼休み	コンクリート製品/ポーラスコンクリート（7件） No. 3106～3112 東京都市大学 佐藤 幸恵 太平洋セメント(株) 田中 敏嗣			休憩	繊維補強コンクリート/高強度コンクリート（8件） No. 3113～3120 三菱マテリアル(株) 黒岩 義仁 住友大阪セメント(株) 小出 貴夫											
	第2会場 午後：富士BC									コンクリートの物性（ひび割れ）/コンクリートの施工 （9件） No. 3201～3209 名古屋大学 丸山 一平 (一社)セメント協会 佐々木 健一				休憩	材料（化学混和剤）（6件） No. 3210～3215 BASFジャパン(株) 井元 晴丈 住友大阪セメント(株) 大野 晃										
	第3会場 富士D					セメント、モルタルの性質と物性（7件） No. 3301～3307 東京理科大学 兼松 学 太平洋セメント(株) 河野 克哉				環境・リサイクル（7件） No. 3308～3314 東京理科大学 加藤 佳考 (株)太平洋コンサルタント 小川彰一					休憩	材料（骨材）（7件） No. 3315～3321 日本大学 梅村 靖弘 住友大阪セメント(株) 鈴木 宏信									

- 備考 (1) 時間帯は、概略の時刻を示しております。発表は、1件当たり4分間の質疑応答を含め、14分間の予定です。
 (2) それぞれのセッションのテーマ名は、発表内容の概要を示したもので、プログラム編成上の都合により、発表内容と一致しない場合があります。
 (3) 本プログラムは、申込書の記載事項をもとに作成しています。

5月13日(月)

第1会場

[注：○印は講演者、*印は「セメント協会研究奨励金」関連研究を示す。]

8：45～10：15 フレッシュコンクリート（流動性）

[研究発表 1101～1106]

1101. フレッシュモルタルのせん断応力の変動に及ぼすせん断ひずみ加速度の影響に関する基礎的研究

三重大学大学院 ○三島直生
畑中重光

1102. 各種セメントの粒子径分布や形状に着目したペーストのレオロジー特性に関する実験的研究

琉球大学大学院 ○伊波咲子
琉球大学 上原善己
山田義智
崎原康平

1103. 高温環境下におけるセメントペースト粘度の経過時間変化

琉球大学大学院 ○赤嶺糸織
琉球大学 上山義智
太平洋セメント株式会社 細川佳史

1104. 型枠界面がブリーディング水の発生機構に及ぼす影響

東京理科大学 ○三田勝也
加藤佳孝

1105. 凝集系レオロジーモデルによる一次粒子径の影響評価

北海道大学大学院 ○後藤卓
名和豊春

1106. コンクリートのブリーディングに与える銅スラグ細骨材の粒度分布に関する実験的検討

三菱マテリアル株式会社 ○黒岩義仁
高尾浩界
村田浩三
清谷謙二

第2会場

8：45～10：30 セメントの水和

[研究発表 1201～1207]

1201. CaCl_2 の添加が Ca_3SiO_5 の水和反応に及ぼす影響

北海道大学大学院 ○栗村友貴
黒澤利仁
名和豊春

1202. アルミネート相の水和反応解析—熱力学的平衡論による検証

北海道大学 ○島山葵
北海道大学大学院 黒澤利友
北海道大学 栗村友貴
北海道大学大学院 名和豊春

1203. 湿度養生下における白色セメントペースト内の水和反応

北海道大学大学院 ○黒澤利仁
名和村友春
栗島豊葵

1204. $\text{Ca}_4\text{Al}_2\text{Fe}_2\text{O}_{10}$ —セッコウ—水酸化カルシウム系の水和反応

日本大学 ○大宅淳一
東京工業大学大学院 三五弘之
坂井悦郎

1205. OPC-CaO・ $2\text{Al}_2\text{O}_3$ 系の水和反応解析とヨウ素酸イオンの固定

東京工業大学大学院 黒岩一馬
日本大学 ○大宅淳一
東京工業大学大学院 新井大軌
坂井悦郎

1206. 細孔径に依存した水分拡散を導入した空隙構造モデルに関する研究

中央大学大学院 ○大槻浩平
中央大学 大下英吉

1207. 水セメント比の大きなセメントペーストの水和生成物の形態に及ぼす混和材の影響と炭酸化

帝京科学大学 ○浅賀喜与志
山口大学 後藤誠史

<休憩 10：15～10：30>

<休憩 10：30～10：45>

第3会場

8：45～10：30 耐久性（塩害・鋼材腐食）

〔研究発表 1301～1307〕

1301. 電気泳動法による実効拡散係数決定法の問題点と改善法

北海道大学 四電技術コンサルタント JR総研エンジニアリング	○市川恒樹 三浦正純 荒畑利一
--------------------------------------	-----------------------

1302. 各種混和材料を添加したセメントの塩分固定化特性の把握

芝浦工業大学	○小宮山祐人 伊代田岳史
--------	-----------------

1303. コンクリートへの塩化物イオン浸透停滞の機構に関するガラス製マイクロ／ナノ複合チップを用いた光学的実験による検討

東京大学大学院 東京大学生産技術研究所	○中村兆治 酒井雄也 岸利治
------------------------	----------------------

1304. セメント系硬化体の空隙表面の電気的性質がイオン拡散性状に及ぼす影響

新潟大学大学院 新潟大学	○金沢貴良 菊地道彦 佐伯竜彦 斎藤豪
-----------------	------------------------------

1305. C-S-H及びC-A-S-Hへの各種イオンの表面吸着反応

北海道大学大学院 北海道大学 北海道大学大学院	○合田義 上仲壮 名和豊春
-------------------------------	---------------------

1306. セメント硬化体中の塩化物イオンの拡散におけるアルカリイオン濃度の影響

北海道大学 北海道大学大学院	○上仲壮 合田義 名和豊春
-------------------	---------------------

1307. 海洋環境下の土中に位置するコンクリート中の塩化物イオンの浸透性状の評価

長岡技術科学大学 独立行政法人港湾空港技術研究所	○松本拓也 岩崎英治 加藤絵万 川端雄一郎
-----------------------------	--------------------------------

〈休憩 10：30～10：45〉

5月13日(月)

第1会場

10:30~12:00 耐久性 (塩害・鋼材腐食)

[研究発表 1107~1112]

1107. セメント種類が非定常状態電気泳動試験の拡散係数に与える影響

芝浦工業大学 ○原 沢 蓉 子
太平洋セメント株式会社 細 川 佳 史
芝浦工業大学 伊代田 岳 史

1108. シリカフェームの品質が塩化物イオン実効拡散係数に及ぼす影響

新潟大学大学院 ○真 島 耕 平
新潟大学 佐 伯 竜 彦
エルケム・ジャパン株式会社 齋 藤 豪 典
吉 沢 啓 典

1109. Influence of Blast Furnace Slag or CaO-2Al₂O₃ on Corrosion of Steel Bar in Mortar Mixed with Seawater

東京工業大学 ○MOUSSA GARBASAYZOUKANEL
大 即 信 明
西 田 孝 弘
小 原 弘 樹

1110. 飛来塩分の輸送量推定方法に関する基礎的研究 (沖縄本島における測定と検証)

琉球大学大学院 ○比 嘉 孝 之
琉球大学 山 田 義 智
日本大学 崎 原 康 平
湯 浅 昇

1111. 25年間海洋環境下に暴露した鉄筋コンクリート供試体の耐久性

株式会社中研コンサルタント ○抜 木 幸 次
住友大阪セメント株式会社 宮 蘭 雅 裕
京都大学大学院 鈴 木 宏 信
宮 川 豊 章

1112. 練混ぜ水に海水を用いたモルタルの中性化現象及びステンレス鉄筋の腐食挙動

東京工業大学 ○永 田 智 大
大 即 信 明
西 田 孝 弘
小 原 弘 毅

<昼休み 12:00~12:45>

第2会場

10:45~12:00 分析技術

[研究発表 1208~1212]

*1208. 軽水および重水を用いて合成したセメント系水和物の脱結晶水反応の速度論的解析

龍谷大学大学院 ○玉 岡 洋 裕
三 木 雄 介
龍谷大学 山 岡 勇 貴
白 神 達 也

1209. X線光電子分光法によるセメント硬化体の分析

北海道大学大学院 ○胡桃澤 清 文
名 和 豊 春

1210. 非破壊CT-XRD連成観察によるモルタル内部の化学成分微細観察

株式会社大林組 ○人 見 尚
公益財団法人高輝度光科学研究センター 梶 原 堅 太 郎
北海道大学大学院 杉 山 隆 文

1211. 非破壊CT-XRD連成測定によるコンクリート内部の鉱物分布評価技術の開発

公益財団法人高輝度光科学研究センター ○梶 原 堅 太 郎
株式会社大林組 人 見 尚
北海道大学大学院 杉 山 隆 文

1212. 非破壊CT-XRD連成法による通水を受けたひび割れを有するセメント硬化体の変質観察

北海道大学大学院 ○池 田 昇 平
杉 山 隆 文
株式会社大林組 人 見 尚
公益財団法人高輝度光科学研究センター 梶 原 堅 太 郎

<昼休み 12:00~12:45>

5月13日(月)

第1会場

12:45~14:45 耐久性 (化学的侵食・溶脱)

[研究発表 1113~1120]

1113. リチウム含有ゼオライトを混入したひび割れ注入材によるアルカリシリカ反応抑制効果

三菱マテリアル株式会社	○木 元 大 輔
	徳 永 健 二
	神 谷 雄 三
公益財団法人鉄道総合技術研究所	水 野 清

1114. 分級フライアッシュと高炉スラグ微粉末によるASR抑制効果の比較に関する一考察

株式会社太平洋コンサルタント	○広 野 真 一
金沢大学	鳥 居 和 之

1115. 各種セメント硬化体の模擬地下水における溶脱変質状態の比較

電力中央研究所	○山 本 武 志
原子力発電環境整備機構	藤 崎 淳
	植 田 浩 義

1116. セメント硬化体の硫酸劣化に及ぼす水素イオンの影響

東北大学	○井 坂 恵 実
太平洋セメント株式会社	細 川 佳 史
東北大学	宮 本 慎 太郎
	久 田 真

1117. 硫酸劣化の浸食速度にコンクリート中の粗骨材の及ぼす影響

広島大学大学院	○波多野 裕 侍
	大 亀 寛 至
広島大学	河 合 研

1118. アクリル系樹脂表面含浸材を併用した普通コンクリートの耐硫酸性

電気化学工業株式会社	朝 芝 博
	宮 口 克 一
	富 岡 茂 茂
	盛 岡 実

1119. 小片浸漬試験方法による硫酸塩劣化の評価

岩手大学	○畠 山 維 斗
	羽 原 俊 祐
	小山田 哲 也
	中 村 大 樹

* 1120. APPLYING COUPLED PHYSICO-CHEMICAL AND GEO-CHEMICAL MODELS TO SIMULATE CEMENT-BENTONITE INTERACTION

東京大学大学院	○ELAKNESWARAN Yogarajah
	石 田 哲 也

<休憩 14:45~15:00>

第2会場

12:45~14:45 コンクリート舗装

[研究発表 1213~1220]

1213. 石灰石骨材を用いた舗装コンクリートの配合に関する検討

独立行政法人土木研究所	○森 濱 和 正
一般社団法人セメント協会	島 崎 泰
東京農業大学大学院	瀧 波 勇 人
太平洋セメント株式会社	石 田 征 男

1214. 初期強度を改善した石灰石を用いるHVFA舗装コンクリートの開発

山口大学大学院	○時 國 裕 也
	吉 武 勇
	上 野 沙也加
株式会社エネルギア・エコ・マテリア	福 本 直

1215. 溶融スラグを用いた舗装用コンクリートの基礎物性

一般社団法人セメント協会	○吉 本 徹
呉市環境部	川 村 正 和
成田国際空港株式会社	亀 田 昭 一
広島大学大学院	佐 藤 良

1216. 改質フライアッシュを混入した舗装用コンクリートの強度および乾燥収縮特性

大分大学大学院	○三 島 剛
大分大学	佐 藤 嘉 昭
	大 谷 俊 浩
太平洋セメント株式会社	石 田 征 男

1217. 養生剤の使用によるコンクリート舗装のプラスチック収縮ひび割れ抑制効果の検討

太平洋セメント株式会社	○高 木 亮 一
	石 田 征 男
	岸 良 竜
太平洋マテリアル株式会社	郭 度 連

1218. 3種の混和剤を使用した舗装用コンクリートのフレッシュ性状および耐久性評価

立命館大学	○平 岡 慎 也
	瀧 井 秀 一
	岡 本 享 久
日産化学工業株式会社	須 藤 祐 司

1219. 歩道舗装ブロックの日射再帰反射性に対する表面特性の影響

首都大学東京	○市 川 直 樹
首都大学東京大学院	上 野 敦
	宇 治 公 隆
	大 野 健 太郎

1220. 路面の騒音および温度、反射率に関する長期供用コンクリート舗装の性能調査

宇部興産株式会社	○吉 田 浩一郎
東京農業大学	小 梁 川 雅
住友大阪セメント株式会社	小 林 哲 夫
一般社団法人セメント協会	島 崎 泰

<休憩 14:45~15:00>

第3会場

13:00~14:45 混合セメント

〔研究発表 1314~1320〕

1314. 石灰石骨材を用いたハイボリュームフライアッシュ
(HVFA) コンクリートの熱膨張係数

山口大学大学院	○小牟禮 宏 樹
	吉武 勇
山口大学	菖蒲 泰啓
宇部興産株式会社	大西 利勝

1315. フライアッシュを混入したプレストレストコンク
リートの諸性状に関する基礎的研究

福岡大学大学院	○佐伯 啓介
福岡大学	橋本 紳一郎
	古川 誠一郎
株式会社富士ピー・エス	山田 雅彦

1316. 熱履歴を与えたフライアッシュセメントのケイ酸構造

日本大学	○小泉 公志郎
	佐藤 正己
	梅村 靖弘
	露木 尚光

1317. 蒸気養生がフライアッシュセメントの水和反応とケ
イ酸カルシウム水和物に及ぼす影響

独立行政法人原子力安全基盤機構	○入江 正明
	鏡 健太
日本大学	佐藤 正己
	梅村 靖弘

1318. BFSセメントペースト硬化体の透気性状におけるイ
ンクボトル現象

名古屋工業大学大学院	○落合 昂雄
	吉田 亮
東京大学生産技術研究所	岸 利治
名古屋工業大学	尾澤 敏行

1319. 高炉スラグを含有したセメントに及ぼす水酸化カル
シウム微粉末の影響

株式会社トクヤマ	○古賀 博章
	新見 龍男
	中村 明則
	加藤 弘義

1320. 高硫酸塩スラグセメントコンクリートの強度性状に
ついて

足利工業大学	○宮澤 祐介
	横室 隆

〈休憩 14:45~15:00〉

5月13日(月)

第1会場

15:00~17:00 耐久性(凍結・融解)

[研究発表 1121~1128]

1121. RILEM CIF/CDF試験におけるモルタルの凍害劣化に関する研究

北海道大学大学院 ○須藤 弘 樹
北海道大学工学院 堀 口 敬

1122. 塩化カルシウム水溶液によるポーラスコンクリートの劣化に関する基礎的研究

三重大学大学院 ○内田 寿 久
畑 中 重 光
三 島 直 生

1123. 天然ゼオライトを骨材と混和材に用いたポーラスコンクリートの凍結融解による変形挙動

秋田大学大学院 ○徳重 英 信
木 村 涉
秋田大学 川 上 洵

1124. 収縮低減剤を使用したセメントペーストの凍結融解時の細孔構造変化

北海道大学大学院 ○栗山 広 毅
後藤 藤 卓
名 和 豊 春

1125. コンクリートのスケーリング劣化に及ぼす凍結防止剤の影響

岩手大学大学院 ○菅野 華 果
岩手大学 羽原 俊 祐
小山田 哲 也
鈴 木 晃 平

1126. 凍結防止剤の種類がスケーリングおよび塩分浸透に与える影響

東京理科大学大学院 ○染谷 望
東京理科大学 加藤 佳 孝

1127. 画像解析によるひび割れ損傷の進行したコンクリートの変形特性評価

新潟大学大学院 ○山岸 俊 太朗
新潟大学 鈴木 哲 也
森井 俊 広
熊本大学大学院 大津 政 康

1128. AE法に基づくひび割れ損傷の発達したコンクリートの圧縮破壊特性評価

新潟大学 ○鈴木 哲 也
森井 俊 広
新潟大学大学院 山岸 俊 太朗
熊本大学大学院 大津 政 康

(終了 17:00)

第2会場

15:00~17:00 コンクリート舗装

[研究発表 1221~1228]

1221. 転炉スラグ骨材を用いた1DAY PAVEの施工

住友大阪セメント株式会社 ○林 口 幸 子
新日鐵住金株式会社 鳥 井 孝 一
日鉄住金鉱化株式会社 小 川 英 俊
三井住建道路株式会社 浅 倉 正 勝

1222. 転炉スラグ骨材の転圧コンクリート舗装への適用可能性

住友大阪セメント株式会社 ○竹 津 ひとみ
新日鐵住金株式会社 鳥 井 孝 一
日鉄住金鉱化株式会社 小 川 英 俊
三井住建道路株式会社 浅 倉 正 勝

1223. 早期交通開放型コンクリート舗装の構内舗装工事に
関する報告

太平洋セメント株式会社 ○梶 尾 聡
岡野 智 哉
小山レミコン株式会社 森 戸 重 光

1224. 供用10年を経過したホワイトトッピング試験舗装の
調査

太平洋セメント株式会社 ○梶 尾 聡
一般社団法人セメント協会 島 崎 泰
独立行政法人土木研究所 寺 田 剛
東京農業大学 小梁川 雅

1225. 普通エコセメントを用いた舗装用超硬練りコン
クリートのスケーリング抵抗性に及ぼす配合条件の影響
に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○寫 田 聖 史
岸 良 竜
石 田 征 男
首都大学東京大学院 上 野 敦

1226. 高性能ポーラスコンクリートを用いた排水性舗装の
追跡調査

太平洋セメント株式会社 ○石 田 征 男
梶 尾 聡
寫 田 聖 史
日本道路株式会社 朴 希 真

1227. 車道用ポーラスコンクリート舗装の供用10年調査

一般社団法人セメント協会 ○島 崎 泰
東京農業大学 小梁川 雅
太平洋セメント株式会社 梶 尾 聡
住友大阪セメント株式会社 小 林 哲 夫

1228. 東日本大震災におけるブロック舗装の被害調査報告

太平洋セメント株式会社 ○橋 本 真 幸
太平洋プレコン工業株式会社 土 岐 弘 之
東京農業大学 竹 内 康

(終了 17:00)

第3会場

15:00~17:00 混合セメント/混合材

[研究発表 1321~1328]

1321. 海水を用いた高炉セメント硬化体の物性について

日鉄住金高炉セメント株式会社 ○大塚 勇介
 株式会社大林組 檀 康弘
 九州大学大学院 竹田 宣典
 濱田 秀則

1322. ポルトランドセメントおよび高炉スラグ微粉末の粒度分布と反応性に関する一考察

日鉄住金セメント株式会社 ○佐川 孝広

* 1323. 混合セメントの流動性におよぼす分散剤の分子構造の影響

東京工業大学大学院 佐々部 智文
 ○新大 軌二
 竹本油脂株式会社 玉木 伸郎
 東京工業大学大学院 坂井 悦郎

1324. 高間隙相型混合セメントを使用したコンクリートの物性

宇部興産株式会社 ○三隅 英俊
 丸屋 英二
 高橋 俊之

1325. セメント少量混合成分のコンクリートへの影響

香川大学 ○尾崎 秀夫
 堺 孝司

1326. 酸化チタン微粉末を混和材として用いたコンクリートの強度特性と乾燥収縮率及び塩化物イオン浸透性に関する実験研究

芝浦工業大学大学院 ○長谷部 美紅
 芝浦工業大学 枝 広 英 俊

1327. ゼオライトと高炉スラグ置換率によるセメントペーストの高靱性化に関する研究

中央大学 ○押野 秀則
 大下 英吉
 五洋建設株式会社 内藤 英晴
 電気化学工業株式会社 庄 司 慎

1328. 急硬性セメント組成物の物性に及ぼす硫酸ナトリウムの影響

電気化学工業株式会社 ○原 啓史
 電化新材料開発(蘇州)有限公司 森 泰一郎
 電気化学工業株式会社 樋口 隆行
 盛岡 実

(終了 17:00)

5月14日(火)

第1会場

8:45~10:15 セメント、モルタルの性質と物性

〔研究発表 2101~2106〕

2101. 乾燥下におけるセメントペーストの物性変化—I.
窒素および水蒸気吸着等温線から見た微細構造変化—

名古屋大学大学院 ○丸山一平
西岡由紀子
五十嵐 豪

2102. 乾燥下におけるセメントペーストの物性変化—II.
NMRによる原子レベルの変化—

名古屋大学大学院 ○丸山一平
五十嵐 豪
旭化成建材株式会社 松井久仁雄
旭化成株式会社 名雪三依

2103. 乾燥下におけるセメントペーストの物性変化—III.
SAXSによる評価—

名古屋大学大学院 丸山一平
○五十嵐 豪
旭化成建材株式会社 松井久仁雄
旭化成株式会社 坂本直紀

*2104. 湿度の変化に伴うC-S-Hの組成および密度に関する
基礎的検討

豊田工業高等専門学校 ○須田裕哉
新潟大学 佐伯竜彦
斎藤 豪

2105. 収縮低減剤を用いたセメントペーストの収縮挙動の
評価

名古屋大学大学院 丸山一平
名古屋大学 ○伊藤充希
名古屋大学大学院 西岡由紀子
五十嵐 豪

2106. 交流インピーダンス法を用いた凍結融解下における
セメントペースト硬化体の空隙構造の解析

北海道大学大学院 ○石垣邦彦
胡桃澤清文
名和 豊春

〈休憩 10:15~10:30〉

第2会場

8:45~10:00 セメント製造技術

〔研究発表 2201~2205〕

2201. 開回路セメントクリンカ粉砕における粉砕エネルギー
削減の一方法

○野村伸一郎

2202. クリンカ焼成プロセスのシミュレーション解析

宇部興産株式会社 横田守久
末益俊之
高橋正之
○高橋 正之

2203. 副生消石灰を用いたC₂Sの合成とCO₂排出量原単位

電気化学工業株式会社 ○庄司慎行
樋口隆賢
山盛 本岡 司実

2204. セメント品質予測システムの構築

太平洋セメント株式会社 ○大野麻衣子
黒川大亮
平尾 宙

2205. 建設業界のISO14001運用について

MSAジャパン株式会社 ○伊原邦治
松澤下田 貞真 一次

〈休憩 10:00~10:15〉

第3会場

8:45~10:15 耐久性(中性化)

〔研究発表 2301~2306〕

2301. コンクリートのガス透過抵抗性と閾細孔径との対応に関する検討

東京大学生産技術研究所 ○酒井 雄也
岸 利治

2302. 材料分離によるコンクリートの中性化抵抗性の不均一さに関する研究

山口大学大学院 ○李 柱 国
山口大学 内 藤 賢 哉

2303. 促進炭酸化と自然状態での炭酸化の違いについて

電気化学工業株式会社 ○福永 隆之
串橋 巧
七澤 章
盛岡 実

2304. 薄板モルタル供試体を用いた中性化環境評価の影響要因に関する検討

新潟大学大学院 ○山田 猛
新潟大学 菊地 道生
佐伯 竜彦
斎藤 彦豪

2305. 乾燥・吸水環境下に曝されるコンクリート中の含水率分布に関する一検討

独立行政法人建築研究所 ○土屋 直子
東京理科大学 兼松 学
東京大学 野口 貴文2306. 異なるCO₂濃度下での高炉セメントの炭酸化メカニズムに関する一考察芝浦工業大学 ○伊代田 岳史
芝浦工業大学大学院 豊村 恵理

〈休憩 10:15~10:30〉

5月14日(火)

第1会場

10:30~12:00 セメント、モルタルの性質と物性
〔研究発表 2107~2112〕

2107. 気体分子運動論に立脚した水蒸気内部拡散による体積変化に関する研究

中央大学 ○横山隼佑
大下英吉

2108. 第一原理計算を用いたトバモライト結晶構造の解析:
Al置換による構造安定性および表面エネルギーの変化
について

旭化成建材株式会社 ○松井久仁雄
小川晃博
旭化成株式会社 夏目穰
松野信也

2109. 超小角X線散乱測定を用いたトバモライト生成過程
におけるC-S-H構造の解析

旭化成建材株式会社 ○松井久仁雄
旭化成株式会社 名雪三依
坂本直紀
松野信也

2110. クリンカー中の酸化ランタンがセメントの諸物性に
及ぼす影響

三菱マテリアル株式会社 ○原田匠
田中久順
山下牧生

2111. TiO₂およびMnOがクリンカー鉱物組成およびセメン
ト物性に及ぼす影響

株式会社トクヤマ ○茶林敬司
吉本慎吾
中村明則
加藤弘義

2112. 四成分系セメント材料の長さ変化の温度依存性

宇部興産株式会社 ○森裕克
佐々木玲二
丸屋英之
高橋俊之

〈昼休み 12:00~13:15〉

第2会場

10:15~10:30 委員会報告
セメント系固化材技術専門委員会

10:30~12:00 セメント系固化材
〔研究発表 2206~2211〕

2206. 土壌中の固化阻害因子が安定処理土の一軸圧縮強さに
及ぼす影響

太平洋セメント株式会社 ○柳谷昌平
松山祐介
酒巻克徳

2207. アロフェンが高炉セメントの水和と強度発現に及ぼ
す影響

太平洋セメント株式会社 ○山本祐也
扇嘉史
平尾宙史

2208. Na₂CO₃水溶液の高炉スラグ・フライアッシュ系結
合材による固化

東京工業大学 ○門田浩史
東京工業大学大学院 新大軌
坂井悦郎
独立行政法人日本原子力研究開発機構 堀口賢一

2209. 炭酸化したセメント改良砂の一軸圧縮強さに及ぼす
CO₂濃度の影響

群馬大学大学院 ○吉田智海
広島大学大学院 半井健一郎

2210. 炭酸化したセメント改良砂の強度向上の要因検討

電気化学工業株式会社 ○庄司慎
渡辺雅昭
群馬大学大学院 吉田智海
広島大学大学院 半井健一郎

2211. フライアッシュ含有固化材で改良した粘性土からの
微量成分の溶出

住友大阪セメント株式会社 ○小山智芳
佐藤貴雅
吉田雅彦

〈昼休み 12:00~13:15〉

第3会場

10:30~12:00 コンクリートの物性(収縮)

〔研究発表 2307~2312〕

2307. 乾燥下におけるセメントペーストの物性変化—Ⅳ.
長期および短期長さ変化等温線—名古屋大学大学院 丸山一平
○西岡由紀子
五十嵐 豪2308. 乾燥下におけるセメントペーストの物性変化—Ⅴ.
強度およびヤング率の評価—名古屋大学大学院 丸山一平
○西岡由紀子
五十嵐 豪

2309. 分子間力に基づく乾燥収縮モデルの構築

北海道大学大学院 ○新 栞 雄 介
栗 山 広 毅
後 藤 和 豊 卓
名 和 豊 春2310. 異なる相対湿度下におけるコンクリートの乾燥収縮
特性太平洋セメント株式会社 ○石 井 祐 輔
三 谷 裕 二
谷 村 充

2311. 乾燥湿度に依存するALCの体積変化機構に関する研究

埼玉大学大学院 ○浅 本 晋 吾
旭化成建材株式会社 松 井 久仁雄
石 橋 保 孝2312. 多糖類混和剤のモルタルの自己収縮ならびに乾燥ひ
び割れ抑制効果大分工業高等専門学校 ○一 宮 一 夫
株式会社ジェイソー 金子 誠 二
長崎大学大学院 松 田 浩
マテラス青梅工業株式会社 鶴 田 健

(終了 12:00)

第1・2会場

13:15~14:45 セメント協会挨拶
論文賞表彰式
論文賞受賞者記念講演

〈休憩 14:45~15:00〉

15:00~16:30 特別講演
地盤環境保全への取組の現状と今後の展望京都大学名誉教授
香川高等専門学校 校長

嘉門 雅史 氏

(終了 16:30)

5月15日(水)

第1・2会場

9:00~10:30 基調講演

コンクリートと水ーその理解と制御・活用ー

東京大学生産技術研究所 人間・社会系部門 教授
岸 利治 氏

〈休憩 10:30~10:45〉

10:45~12:00 コンクリートの物性 (ひび割れ)

[研究発表 3101~3105]

3101. 二相系吸水モデルによるひび割れを有するECCの吸水解析

東京大学大学院 ○Luan Y a o
石 田 哲 也

3102. 液体浸漬におけるセメント系材料の強度メカニズム

中央大学 ○前 田 春 実
中央大学大学院 大 槻 浩 平
中央大学 大 下 英 吉

3103. 硬質砂岩とモルタルとの界面の引張軟化特性値の測定

熊本大学 ○佐 藤 あゆみ
秋田県立大学 山 田 寛 次
石 山 智

3104. セメント系材料をコーティングした粗骨材を用いた自己治癒コンクリートに関する一検討

住友大阪セメント株式会社 ○小 出 貴 夫
東京大学生産技術研究所 岸 利 治

3105. X線CT法を用いたコンクリート断面画像の可視化と空間分布特性評価

新潟大学大学院 ○武 内 良 太
新潟大学 鈴 木 哲 也
熊本大学大学院 森 井 俊 広
大 津 政 康

〈昼休み 12:00~12:45〉

第3会場

10:30~12:15 セメント、モルタルの性質と物性

〔研究発表 3301~3307〕

3301. セメント硬化体の塩化物イオン吸着能に及ぼすCa溶脱の影響

北海道大学	村上 祐 翔
北海道大学大学院	○石垣 邦彦
	胡桃澤 清文
	名和 豊春

3302. 養生温度がセメント硬化体の強度および水和物保有空隙率に及ぼす影響

群馬大学	○齋藤 愛
元群馬大学大学院	上原 丈児
広島大学大学院	半井 健一郎

* 3303. 膨張モルタルの透気性評価に関する基礎的研究

群馬大学大学院	田中 佳宏
	○李 春鶴

3304. 各種コンクリートの透気係数と物質移動抵抗性との関係性に関する研究

福岡大学大学院	○松本 涼
	林 亮太
福岡大学	樋原 弘貴
福岡大学大学院	添田 政司

3305. 量および寸法の異なる空気泡がモルタルの硬化物性に及ぼす影響に関する一考察

名古屋工業大学大学院	○水野 浩平
	吉田 亮
	落合 昂雄
竹本油脂株式会社	齊藤 和秀

3306. 超臨界二酸化炭素に接したセメント系材料の物性変化

東京大学大学院	○追立 賢太
	石田 哲也
	Piotr Gonera

3307. 高温炭酸化処理した膨張材を混和したモルタルの物性

電気化学工業株式会社	○樋口 隆行
	庄司 慎実
東京工業大学大学院	盛岡 悦郎
	坂井 悦郎

〈昼休み 12:15~13:00〉

5月15日(水)

第1会場

12:45~14:30 コンクリート製品/ポーラスコンクリート
〔研究発表 3106~3112〕

3106. 特殊な粗骨材を使用したポーラスコンクリートの調合設計手法

熊本大学大学院 ○武田浩二
村上聖
山口信
池崎智美

3107. コンクリートをツールとする持続発展教育の効果の検証

立命館大学 ○田口壮年
立命館大学大学院 林洋輔
立命館大学 岡本享久

3108. 広レンジエアメータを使用したフレッシュポーラスコンクリートの簡易な空隙率測定方法の提案

三重大学大学院 ○夏目実穂
内田寿久
三島直生
畑中重光

3109. 初期高温履歴を与えたコンクリートの長さ変化に及ぼす結合材種類の影響

長崎大学大学院 ○佐々木謙二
岡野耕大
原田哲夫
株式会社ヤマウ 片山強

3110. 振動締固め方法の異なるコンクリートのスケーリングへの抵抗性

住友大阪セメント株式会社 ○高田葵
草野昌夫
株式会社赤城商会 堀江秀章
坂本敏彦

3111. 既設鋼矢板にコンクリート被覆を施した複合材の曲げ載荷挙動に関する実験的研究

藤村ヒューム管株式会社 ○長崎文博
新潟大学 鈴木哲也
株式会社水倉組 小林秀一
藤村ヒューム管株式会社 佐藤弘輝

3112. コンクリート被覆による腐食鋼矢板の曲げ挙動の改善効果に関する研究

株式会社水倉組 ○小林秀一
新潟大学 鈴木哲也
藤村ヒューム管株式会社 長崎文博
佐藤弘輝

〈休憩 14:30~14:45〉

第2会場

12:45~15:00 コンクリートの物性(ひび割れ)/コンクリートの施工
〔研究発表 3201~3209〕

3201. 収縮低減剤を使用したコンクリートの収縮ひび割れ性状に関する研究

太平洋セメント株式会社 ○三谷裕二
石井祐輔
名古屋大学 谷村充平
丸山一平

*3202. 2階建てRC造構造物におけるコンクリートのひずみ挙動(その1:実験計画、フレッシュ試験、拘束ひび割れ試験結果)

東京理科大学大学院工学研究科 鳴澤岳子
○荒井圭一
東京理科大学工学部 清原千鶴

*3203. 2階建てRC造構造物におけるコンクリートのひずみ挙動(その2:施工時の実構造物のコンクリートのひずみ挙動結果)

東京理科大学大学院 ○鳴澤岳子
荒井圭一
東京理科大学 清原千鶴

3204. 逆解析手法を適用したコンクリートの内部探査結果に及ぼす日射吸収率の影響に関する基礎的研究

愛知工業大学大学院 ○関俊力
愛知工業大学 山田和夫

3205. 各種配合条件におけるコンクリートの振動ブリーディング性状に関する検討

福岡大学大学院 ○山田悠二
福岡大学 橋本紳一郎
江本幸雄
日本シーカ株式会社 伊達重之

3206. 打ち込み高さを大きくした場合のコンクリートの物性に与える影響に関する検討

独立行政法人土木研究所 ○渡邊健治
古賀裕久
渡辺博志

3207. 高炉セメントC種コンクリートにおける有機-無機複合型塗膜養生剤の養生効果の検討

芝浦工業大学 伊代田岳史
電気化学工業株式会社 ○小倉渉
盛岡実
奥山康二

3208. 養生条件の違いにおけるコンクリートの強度発現性への影響

住友大阪セメント株式会社 ○福田道也
小田部裕一
岡本英明

3209. 端部拘束されたコンファインドコンクリートの支圧強度推定式

愛知工業大学大学院 ○小野晃
関俊力
愛知工業大学 山田和夫

〈休憩 15:00~15:15〉

第3会場

13:00~14:45 環境・リサイクル

〔研究発表 3308~3314〕

3308. グルコン酸ナトリウムを用いたセメントリサイクルシステムにおける熱量測定による品質管理手法の提案

東京工業大学 ○神尾哲治
新大軌
相川豊
坂井悦郎

3309. 合成したセメント水和生成物による微量元素（六価クロム、ヒ素、セレン、ホウ素およびフッ素）吸着後の再溶出について

電源開発株式会社 ○橋本敦美
株式会社ジェイベック 伊藤靖
電源開発株式会社 佐藤道生
岩手大学 羽原俊祐

3310. 熱力学—地球化学連成解析システムによる様々な酸化還元環境下の六価クロム溶出解析

東京大学大学院 ○高橋佑弥
石田哲也

3311. STRENGTH CHARACTERISTICS OF MORTAR MIXED WITH TIRE CRUMB RUBBER AS FINE AGGREGATE

九州大学大学院 ○NURAZUWA MD NOOR
濱田秀則
佐川康貴
山本大介

3312. コンクリートの基礎特性に及ぼす牡蠣殻細骨材の影響

呉工業高等専門学校 ○堀口至
目片雄土
三村陽一

3313. 再生骨材の普及に向けた骨材の品質改善に関する一考察

芝浦工業大学 ○亀山敬宏
株式会社東京テクノ 松田信広
芝浦工業大学 伊代田岳史

3314. リサイクル細骨材を用いた埋戻し材用低強度モルタルのワーカビリティと強度に関する研究

秋田大学大学院 ○佐藤重悦
加賀谷誠

〈休憩 14:45~15:00〉

5月15日(水)

第1会場

14:45~16:45 繊維補強コンクリート/高強度コンクリート
〔研究発表 3113~3120〕

3113. 有機繊維補強超硬コンクリートの基礎性状

太平洋セメント株式会社 ○松本健一
小野田ケミコ株式会社 久我比呂氏
首都高速道路株式会社 中村好伸
首都高メンテナンス東東京株式会社 岡部次美

3114. Deformational Behavior of Ultra High Strength Fiber Reinforced Concrete under Repeated Static Loading

Yokohama National University ○TAREKEGN Abrahm
TSUBAKI Tatsuya

3115. 高温環境下の有機繊維補強高強度コンクリートの爆裂抑制メカニズムに関する研究

北海道大学大学院 ○田中啓太

3116. セメント低混和型遠心成型コンクリートの研究開発

宇都宮大学 竹井智哉
宇都宮大学大学院 ○関藤千尋
丸岡正巳
丸岡正知

3117. 火害を受けたコンクリートの物質移動抵抗性

岐阜大学 ○小澤満津雄
岐阜大学大学院 向井佑真
株式会社太平洋マテリアル 谷辺徹一
岐阜大学 小林孝一

3118. 高温養生したセメント硬化体の圧縮強度および組織構造

三菱マテリアル株式会社 ○佐藤隆樹
中山英明
石中正人
中国菱光株式会社 森田浩一郎

3119. 各種混和材を用いた超高強度モルタルの高温養生時の圧縮強度特性

三菱マテリアル株式会社 ○石中正人
佐藤隆樹
中山英明

3120. シリカフェームを混和した高強度セメント硬化体のC-S-Hのケイ酸構造に関する基礎的研究

日本大学 ○佐藤正己
小泉公志郎
梅村靖弘

第2会場

15:15~16:45 材料(化学混和剤)
〔研究発表 3210~3215〕

3210. 分子構造の異なるポリカルボン酸系分散剤を添加したセメントペーストの流動性に及ぼす硫酸イオンとフッ化物イオンの影響

東京工業大学 ○松澤一輝
東京工業大学大学院 新宮大軌
坂井雅悦
坂井悦郎

3211. 無機系化学混和剤によるモルタルの凝結遅延に関する研究

岡山大学大学院 ○藤井隆史
高田元忠
斉藤野克
綾野克紀

3212. 分散剤の化学構造が炭酸カルシウムへの吸着挙動と懸濁液の流動性に及ぼす影響

北海道大学大学院 森田大志
○後藤卓
名和豊春

3213. 超微粒子水酸化カルシウム-球状シリカ系スラリーの分散と反応性

東京工業大学 ○中川裕太
東京工業大学大学院 新大軌
電気化学工業株式会社 荒木昭俊
東京工業大学大学院 坂井悦郎

3214. セメントペーストへの耐硫酸性能に及ぼすゼオライトの影響に関する研究

中央大学 ○青木大平
中央大学大学院 大槻浩吉
中央大学 大下英吉

3215. 低水粉体比セメントペーストの流動性に及ぼす非吸着高分子の影響

東京工業大学大学院 ○宇城将貴
新坂井大軌
川上悦郎
株式会社日本触媒 川上宏克

(終了 16:45)

(終了 16:45)

第3会場

15:00~16:45 材料(骨材)

〔研究発表 3315~3321〕

3315. 銅スラグ・フライアッシュ併用コンクリートの最適配合に関する研究

香川大学	○田中佑和
	堺孝司
株式会社四国総合研究所	石井光裕
三菱マテリアル株式会社	阿部信二

3316. 銅スラグを細骨材としたモルタル物性におよぼす早強性混和材の効果

電気化学工業株式会社	○Nguyen Duc Phuong
	八木徹
	樋口隆行
	盛岡実

3317. 強熱減量による骨材の乾燥収縮ひずみの簡易評価手法の提案

名古屋大学大学院	○五十嵐豪
	西岡由紀子
	丸山一平
名古屋大学	吉田英一

3318. 粗骨材の空隙構造に着目したコンクリートの乾燥収縮の予測

三菱マテリアル株式会社	○木村祥平
	中山英明
	後藤貴弘

* 3319. モルタル中の骨材がSAP粒子の空間分布に及ぼす影響

金沢大学大学院	○横田光一郎
金沢大学	五十嵐心一

* 3320. 異なる内部養生材を用いたモルタルの収縮挙動の比較

金沢大学大学院	○桑原寛司
金沢大学	五十嵐心一

3321. 南九州に産する火山灰を混入したインターロッキングブロックの特性

宮崎大学	細川吉晴
日本国土開発株式会社	○千賀年浩
国策ブロック株式会社	安部明彦
宮崎大学	河野俊介

(終了 16:45)

● 特別講演 ●

地盤環境保全への取組の現状と今後の展望

京都大学名誉教授

香川高等専門学校 校長

嘉門 雅史 氏

● 基調講演 ●

コンクリートと水
—その理解と制御・活用—

東京大学生産技術研究所 人間・社会系部門 教授

岸 利治 氏

● 委員会報告 ●

5月14日（火）10：15～10：30

セメント系固化材技術専門委員会

東日本大震災における地盤改良に関する調査報告書の紹介

「セメント技術大会懇談会」のご案内

「第67回セメント技術大会」の開催に当たり、参加各位の交流を目的に下記のとおり懇談会を開催いたします。
発表者・共同研究者および一般聴講者の方々にも広くご参加をいただきたくご案内申し上げます。

記

1. 日 時：2013年5月14日（火）17時30分～19時
2. 場 所：ホテルメトロポリタン（3階富士）
3. 会 費：無料
4. 参加方法：・大会期間中、参加受付をされた方は、名札を付けたまま、ご来場下さい。
・懇談会のみ参加を希望される方は、当日の参加受付をお願いします。
5. 問合せ先：セメント協会 研究所 技術情報グループ
☎03-3914-2692 E-mail：jca_event@jcassoc.or.jp

電子版「セメント技術大会・総合索引」のご案内

セメント協会では、研究者や技術者の方々のお役に立てるよう、セメント技術大会・総合索引として、第1回大会（1947年）から第50回大会（1996年）までの「講演要旨」に掲載された研究論文5,400余編の索引について、項目ごとに閲覧できる冊子を出版してきました。

今般、冊子版を受け継ぐかたちで、電子版として当協会のホームページ上にて、第51回大会（1997年）から最新の大会までの研究論文の索引（講演題目、著者名、キーワード、概要、セメント協会研究奨励金の有無）を閲覧できるようにいたしました。また、索引のほかに、セメント分野・コンクリート分野における発表件数、分野別の研究分類などの表示機能も具備し、当該分野での研究動向の把握や研究テーマ探索にも利用いただけるシステムといたしました。研究者や技術者の方々の情報収集ツールとして、ぜひご活用ください。

電子版「セメント技術大会・総合索引」は協会ホームページよりご利用いただけます。

セメント協会

検索

本システムは、報文の索引を対象としております。講演要旨が必要な場合には文献複写サービス（有料）をご利用ください。

検索機能 1 検索機能
2 リスト表示機能
3 グラフ表示機能
4 お気に入り登録機能
5 印刷機能

検索する研究論文は 2812 編

講演分類 著者名 キーワード

AND OR

検索

検索分類 著者名 設定値

大分類 コンクリート 2052 編 * : 「セメント協会研究奨励金」対象研究成果
中分類 耐久性 388 編
小分類 中性化 52 編

10 編/頁 1 頁目

コンクリート
耐久性【中性化】

高炉スラグ高含有コンクリートの中性化深さの推定	中本純次	第 51 回	頁- 46
中性化によるコンクリートの物性について	高橋裕平	第 51 回	頁- 306
ステップ応答による促進中性化試験結果の理論的解析	福島敏夫	第 51 回	頁- 310
コールドジョイントおよび打継ぎ部がコンクリートの中性化と鉄筋の発錆に及ぼす影響	辻正哲	第 54 回	頁- 210
8種類のセメントを用いたAEコンクリートの中性化速度について	依田彰彦	第 52 回	頁- 258
低荷重で繰り返されたコンクリートの細孔構造の変化と中性化	李在春	第 52 回	頁- 280

使用方法 HOME

セメント・コンクリート論文集 Vol.67（2013年度）論文募集のご案内

セメント協会では、セメント・コンクリート論文集Vol.67（2013年度）に掲載するための論文を募集いたします。「セメント・コンクリート論文集投稿要領」および「セメント・コンクリート論文集原稿執筆要領」をご高覧のうえ、ふるってご応募ください。

1. 論文の申込み

1.1 論文の申込み

セメント協会ホームページ [http://www.jcassoc.or.jp(イベント・募集>募集>セメント・コンクリート論文集)] から申込書ファイル（Microsoft Excel形式）をダウンロードし、必要事項すべてを明記のうえ、締切日までに「5. 提出および問合せ先（事務局）」にE-mailの添付ファイルとして送信してください。

1.2 提出原稿 査読のための原稿4部（「原稿執筆要領」を参照してください）

2. 論文投稿受付期間 2013年4月1日（月）～5月31日（金） 17時まで

3. 投稿のための費用 無料

4. セメント協会論文賞

セメント・コンクリート論文集（過去2ヶ年〈2冊〉）に掲載された論文の中から特に優秀と認めた論文に対し、毎年『セメント協会論文賞』を授与いたします。

5. 提出および問合せ先（事務局）

〒114-0003 東京都北区豊島4丁目17番33号 一般社団法人セメント協会 研究所 技術情報グループ

☎03-3914-2692 E-mail : jca_event@jcassoc.or.jp

ホテルメトロポリタン案内図

東京都豊島区西池袋1-6-1 ☎03-3980-1111

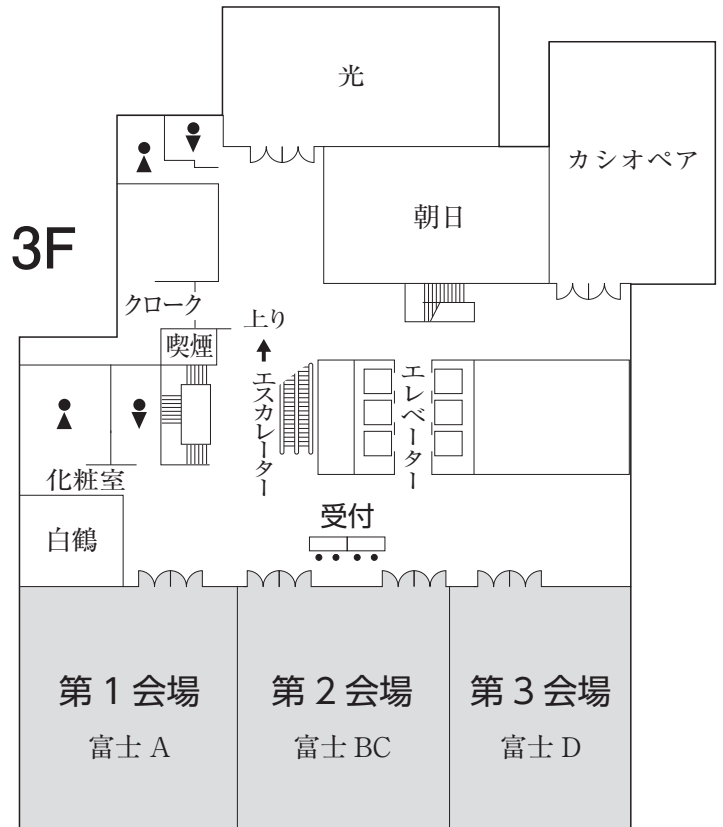
交通のご案内

池袋駅西口から徒歩約3分

- JR 山手線, 埼京線
- 東京メトロ 丸の内線, 有楽町線, 副都心線
- 西武 池袋線
- 東武 東上線



会場案内図

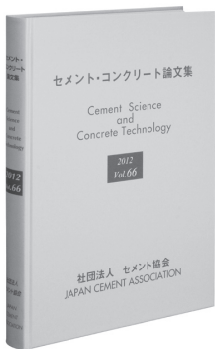


セメント・コンクリート論文集 Vol.66 / 2012

Cement Science and Concrete Technology

A4判・713ページ・11,000円(税込)・送料実費

セメント技術大会での発表論文に限定することなく、広く公募した論文を、論文集編集委員会
が厳選したセメント・コンクリート関係の論文94編を掲載。全ての論文に英語のABSTRACTを
添えると同時に、巻末に著者名およびキーワード索引を加えて、検索しやすい構成にしています。



図書のご注文・
お問い合わせは

一般社団法人セメント協会 図書販売係

☎103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4 Daiwa日本橋本町ビル7階

☎03-5200-5053 FAX 03-5200-5062